

小金井公園の楽しみ方：取扱説明書

中島三晶

はじめに

小金井公園とのおつきあいはもう20年以上、ロゴセラピーゼミナール（ロゴゼミ）との20年よりだいぶ長い。ロゴゼミでの態度はもう変えられないから、小金井公園を案内してよ、との声がかかり、それならなんとか…と観察会を企画し10数名参加いただいた。うれしかった。

観察会の報告をまとめているうちに、小金井公園とのおつきあい、ロゴゼミとの20年…が頭をよぎり、しっかり記憶と記録に残したくなる。運よく日本ロゴセラピスト協会論集（ロゴ論集）の場を与えられ願ってもないチャンスにめぐまれた。ロゴ論集編集責任者の大きな心に感謝したい。

1. ロゴゼミ小金井公園観察会

6月といえば梅雨真っ盛りの候、天はロゴゼミ観察会に味方をし、さわやかな晴れの日を贈ってくれた。自然の中を歩くことが“楽しいか”“つまらないか”は、その日のお天道さまで9割がたきまる。もうなにも言い訳ができないと案内人は腹を据え、小金井公園東口で到着バスを待つ。降りてきたみなさんの笑顔を見て、うれしかった。

小金井公園の全体を説明し、冊子「小金井公園の樹」を手渡して、そろりとケヤキ並木を歩きだす。ここでもうみなさんの関心事はケヤキの葉の緑の美しさと並木の下を歩く楽しさだ。小金井公園にかぎらず武蔵野の樹木の代表はケヤキ、